

第3回 仙北市老人クラブ大会

11月18日、「第3回仙北市老人クラブ大会」が角館交流センターで行われ、200人を超える会員、関係者の皆さんが参加しました。会の冒頭で仙北市老人クラブ連合会の藤原剛会長が「今後も健康で明るく楽しいクラブ活動の推進を図っていききたい」とあいさつ。その後、老人クラブの育成・発展に尽力した6個人3団体が表彰されました。会の後半は、秋田県写真協合理事の難波和夫氏による講演や角館高校吹奏楽部の演奏などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。



壇上であいさつする藤原剛会長。

- 仙北市老人クラブ連合会会長表彰
◆老人クラブ育成功労者
坂本笑子（田沢湖）
金田晃（角館町）
小西五郎（西木町）
◆優良老人クラブ
田沢第一老人クラブ（田沢湖）
白岩長生クラブ（角館町）
西心会老人クラブ（西木町）
◆老人クラブ育成従事者
川合藤夫（田沢湖）
千葉梅子（角館町）
齋藤恭子（西木町）



難波和夫氏の写真解説に聞き入る参加者。

平成29年度 秋田県統計功労者表彰

11月9日、統計に関し功績のある個人および団体を表彰する「平成29年度秋田県統計功労者表彰式」が秋田県庁で開催されました。仙北市からは坂本恵子さん（田沢湖生保内）が、平成28年経済センサス活動調査統計調査員として総務大臣表彰を、浅利重富美さん（西木町松木内）と佐藤七恵さん（西木町門屋）が、各種統計調査員として秋田県知事表彰を、それぞれ受賞されました。



坂本 恵子 さん



浅利 重富美 さん



佐藤 七恵 さん

第57回 文化講演会

11月18日、角館図書館後援会主催「第57回文化講演会」が角館権細工伝承館で開催されました。講師に作家の三浦しをん先生、聞き手に角館町出身の作家、塩野米松先生を迎え「取材と創作」と題した講演が行われました。会場は満席となり、臨時席が設けられ



会場は満席で、臨時席が設けられるほどの盛況ぶり。

るほどの盛況ぶりです。市民やファンなど約280人が参加しました。当日の壇上で初めてお会いしたというお二人。三浦先生がこれまで執筆された作品の創作の裏話などを塩野先生が聞き出す対談形式で行われ、お互いの話に参加者は真剣に耳を傾け、時々笑い声も聞かれました。

また、三浦先生が箱根駅伝を舞台とした小説「風が強く吹いている」を執筆する際、物語の設定を決めるためにノートいっぱい書いたレース展開などの資料を披露すると、会場からは大きなどよめきが起こっていました。



貴重な資料を披露し、丁寧に説明する三浦先生。

田沢ながいもまつり

11月23日、田沢駅前前で「まほろしの田沢ながいもまつり」が開催されました。当日は午前9時半から購入予約券を配布し、この日を楽しみにしていた約120人が集まりました。先頭の方は、湯上市から購入しに来たという女性。「この田沢のながいもまつりに来るのは2回目。スーパード売っているものとは違い、味が濃くておいしい」と話していました。



好みの大きさや形のながいもを選びながら購入していました。

角館小学校が租税教育推進校等表彰



大曲税務署の中村雄二署長（左）から感謝状を受け取る角館小学校の田口桂一郎校長（右）。

11月17日、角館小学校が大曲税務署より長年にわたり租税教育の推進等に積極的に取り組んだとして、感謝状が贈呈されました。これまで、税についての習字の応募や租税教室の開催などを行ってきたことが子どもたちへの租税教育につながったとされ今回の受賞となりました。感謝状を受け取った田口桂一郎校長は、「税理士による授業はわかりやすく、子どもたちには税金の必要性やお金の大切さなどを認識するいい機会になった。今後も続けていきたい」と話しました。



健康づくり市町村巡回キャラバン

11月24日、秋田県健康福祉部、大仙保健所の職員が市町村を巡る「健康づくり市町村巡回キャラバン」が仙北市を訪れました。

始めに、キャラバン隊を代表して、秋田県健康福祉部の伊藤善信参事から門脇市長に、啓発グッズ、のぼりなどの目録が贈呈されました。

引き続き、健康寿命延伸に向けての仙北市の取り組みや課題などについて、活発な意見交換が行われました。仙北市の重点取り組み事項としては、4月にリニューアルした西木温泉ふれあいプラザクリオンの温泉プールを活用した市民の健康増進の推進により、5年間で1万人の参加者の達成をめざすこと、健康課題としては、日常生活で野菜不足や塩分摂取過多、アルコール多飲などのほか、健診結果「要検査」にもかかわらず、受診していない方や治療に至っていない方の割合が国・県よりも高いという健診データの分析結果について話し合われました。

また、キャラバン隊からは仙北市に、食生活や運動習慣などを重点項目として取り組む『健康づくり県民運動』への協力要請がありました。

角館小学校 10周年記念講演会

11月28日、「角館小学校10周年記念講演会」が「ようこそ先輩」をテーマに開催されました。

今回先輩として迎えたのは、角館東小学校卒業生で現在、Bリーグ・プロバスケットボールチーム「秋田ノーザンハピネッツ」のキャプテンを務める田口成浩選手。『夢』『親』をテーマに「どんなに小さい夢でもいいから今から探してチャレンジすることが大事。辛いことに向かった人が夢に近づく」「親や周りの人がうるさく言ってくるのは君たちが大好きだから。当たり前だと思わずに感謝しよう」などと話しました。講演会の中で「今夢がない」と答えた6年生の眞崎潤実くんは、講演会の最後には「将来の夢はプロ野球選手になって活躍すること」と、みんなの前で発表してくれました。



講演後は、田口選手が試合で使うかけ声で記念撮影しました。

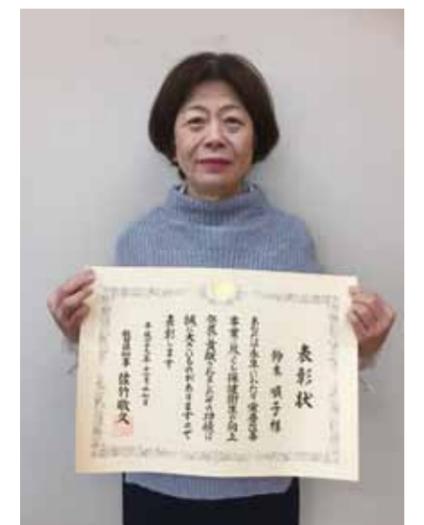
第7回全県新人駅伝大会 角中男子Aチームが初優勝



左から倉橋典夫副市長、角館中学校の田口和典校長、駅伝部の渡邊大成主将、門脇浩市長、熊谷徹教育長。

11月17日、秋田県庁で開催された「平成29年度環境・保健事業功労者表彰式」で、仙北市食生活改善推進協議会会長の鈴木順子さんが、栄養改善事業功労者として表彰されました。

鈴木さんは、食生活改善推進員として長年にわたり、地域住民の健康づくりや栄養・食生活改善に寄与し、その組織づくりに尽力されたことが認められ、今回の受賞となりました。



秋田県知事表彰を受賞した鈴木順子さん。

平成29年度環境・保健事業功労者秋田県知事表彰

社会福祉功労者表彰伝達式

12月1日、平成29年度民生児童委員社会福祉功労者表彰の伝達式が田沢湖庁舎で行われました。これは、民生児童委員やボランティア団体として長年にわたり社会福祉の増進や地域社会づくりに貢献された功績が認められ、個人や団体が表彰されるものです。社会福祉功労として厚生労働大臣表彰を受賞した民生児童委員の高藤孝子さんは「日々少しずつ行ってきた活動がこのような形につながった。これからも変わらずに地域の見守りを行っていききたい」と話しました。また、ボランティア功労として同じく厚生労働大臣表彰を受賞したやまびこの会代表の渡辺由美子さんは「この活動を始めた先代やこれまで活動を継続してくれた方々のおかげで現在がある。これからも受賞を励みに活動を続けていきたい」と話しました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

会長表彰「民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会」

鈴木重由／高根貞緒／鈴木弘／橋本貞子／西宮久子／鈴木重憲／鈴木順子／戸澤裕一／戸澤一子／入江和子／佐々木裕子

▼秋田県知事表彰「秋田県社会福祉大会」
佐藤義直／高根貞緒／鈴木重由
▼秋田県民生児童委員協議会会長特別表彰「民生委員制度創設100周年記念秋田県大会」
佐々木久悦／高藤孝子／佐藤厚子／中島セツ／佐藤義直／桃園豊弘／沢山節子

▼厚生労働大臣表彰
社会福祉功労：高藤孝子
ボランティア功労：やまびこの会（代表 渡辺由美子）



田沢湖庁舎で表彰伝達式が行われました。